

RAZER
MAMBA



Razer Mamba には世界初 16,000 DPI の解像度を誇るセンサーが搭載されており、最大 1 DPI 刻みのトラッキングと、最大 0.1 mm の精度でのカットオフ、リフトオフのトラッキングを可能にします。どんなマウスの動きも抜群の精度で完璧に変換され、完全に自由な動きが可能となります。

Razer が開発した革新的な調整可能クリックフォーステクノロジーにより、マウスの左ボタンと右ボタンで異なるレベルの押下圧を選択できます。精密狙撃時にはレベルを高く設定し、激しい MOBA 戦闘中の連射時には低く設定するなど、個人の好みに合わせたクリックフィードバックを設定できます。

業界をリードするゲーミンググレードのデュアル無線/有線テクノロジーと組み合わせ、束縛のないワイヤレス環境で絶対的なコントロールを獲得しましょう。Razer Mamba はゲーミング体験を次のレベルへと引き上げてくれます。

目次

1. パッケージ内容 / システム要件.....	3
2. 登録/テクニカルサポート	4
3. 技術的な仕様	5
4. 各機能の説明	6
5. RAZER MAMBA のインストール	8
6. RAZER MAMBA のセットアップ	9
7. RAZER MAMBA の設定	13
8. 安全性とメンテナンス.....	45
9. 法的権利.....	48

1. パッケージ内容 / システム要件

パッケージの内容

- RazerMamba 無線エルゴノミクスゲーミングマウス
- 充電ドック
- 充電ケーブル
- ねじ回し
- 重要な製品情報ガイド

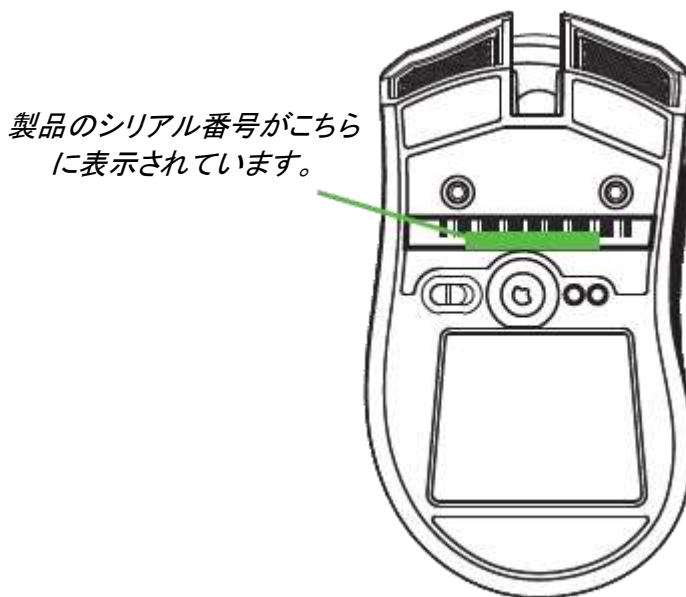
システム要件

- 空き USB 2.0ポートを装備した Windows PC または Mac
- Windows® 10 / Windows® 8 / Windows® 7 / Mac OS X (10.8–10.10)
- インターネット接続
- ハードディスク空き容量 100 MB 以上

2. 登録/テクニカルサポート

ユーザー登録

www.razerzone.com/jp-jp/razer-id にアクセスして Razer ID を登録すると、さまざまな Razer の特典を入手できます。例えば、Razer Synapse を利用して製品の保証状況に関するリアルタイム情報を取得できます。Razer Synapse とその全機能に関する詳細は、www.razerzone.com/jp-jp/synapse にアクセスしてください。すでに Razer ID をお持ちの場合は、Razer Synapse アプリケーションで電子メールアドレスをクリックして製品を登録し、ドロップダウンリストから保証ステータスを選択します。オンライン製品登録については、www.razerzone.com/registration にアクセスしてください。ウェブサイトから登録する場合、保証ステータスを確認することはできないのでご注意ください。



テクニカルサポート

登録による特典:

- 2年間の製造元限定保証
- www.razersupport.comでのマニュアルの閲覧と無料オンラインテクニカルサポート。(英語のみ)

3. 技術的な仕様

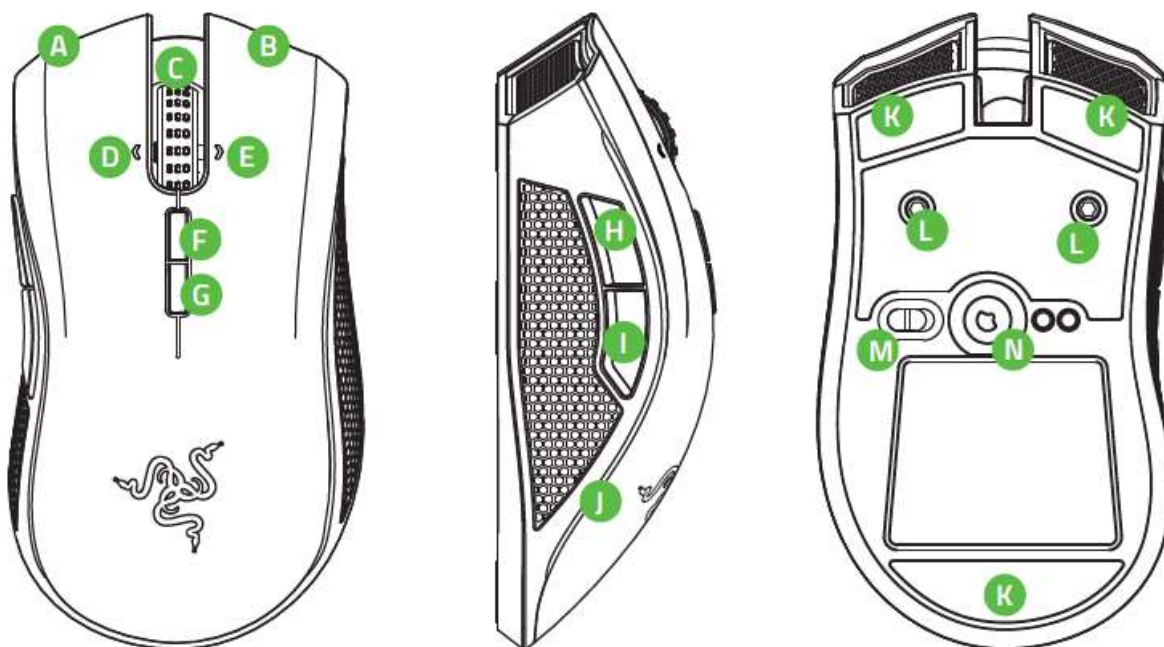
技術的な仕様:

- ゴム製のサイドグリップを備えた右利き用 人間工学に基づくデザイン
- 16,000 DPI 5G レーザーセンサー
- 最大認識速度 210IPS および最大加速 50 G
- ゲーミンググレードの無線テクノロジー
- 1000Hz の Ultrapolling / 1ms の応答時間
- 1680 万色のカスタマイズ可能なカラーオプションを備えた Chroma ライティング
- デバイス間での色同期
- 調整可能クリックフォーステクノロジー
- 個々にプログラム可能な 9 個の Hyperresponse ボタン
- チルトホイールの採用
- 充電ドック
- Razer Synapse 対応
- Zero-acoustic Ultraslick マウスフィート
- 2.1 m / 7 ft の USB 充電用編組ファイバーケーブル

サイズおよび重量(概算)

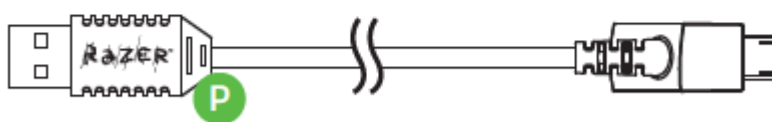
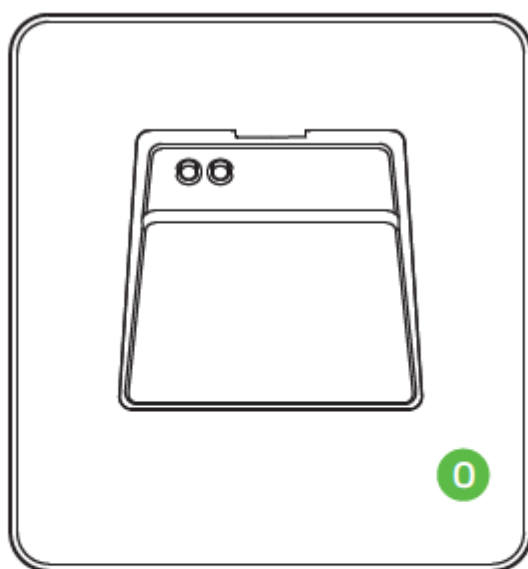
- 幅 128 mm / 5.00 in
- 高さ 70 mm / 2.76 in
- 奥行き 42.5 mm / 1.67 in
- 重量 105g / 0.23 lbs

4. 各機能の説明



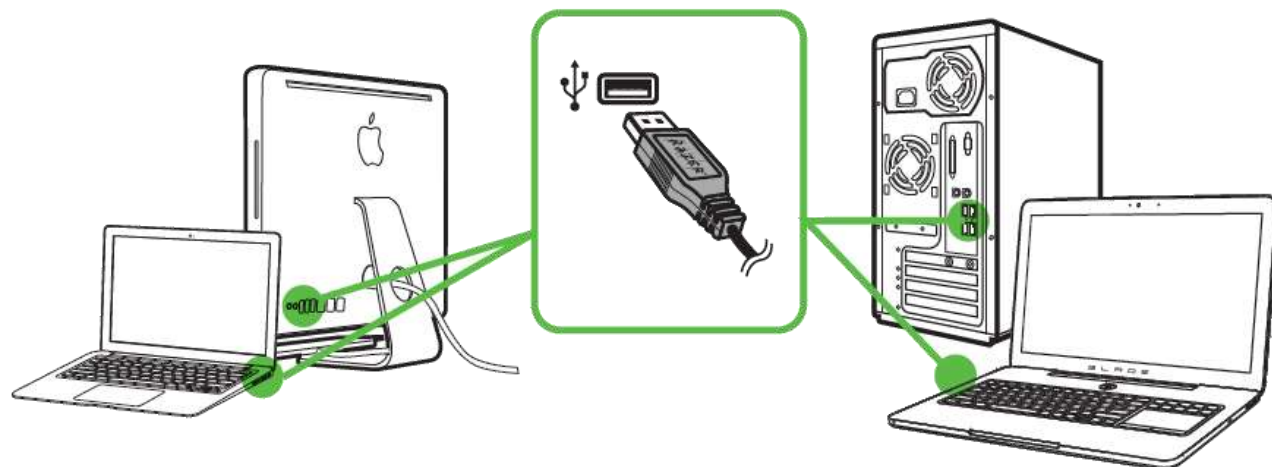
- A. 左マウスボタン
- B. 右マウスボタン
- C. スクロールホイール
- D. 左チルトクリック - 左スクロール
- E. 右チルトクリック - 右スクロール
- F. 感度ボタン - ステージアップ*
- G. 感度ボタン - ステージダウン*
- H. マウスボタン5
- I. マウスボタン4
- J. サイドストリップライティング
- K. Ultraslick マウスソール
- L. 調整式クリックフォース機構
- M. 無線オン/オフスイッチ
- N. 16000 DPI 4G センサー

注: Razer Synapse をインストールすると、感度ボタン設定などの他の DPI オプションにアクセスできるようになります。



- O. 充電ケーブル
- P. 充電ドック
- Q. ねじ回し

5. RAZER MAMBA のインストール



手順1: Razer デバイスをご使用のコンピュータの USB ポートに接続します。

手順2: 確認ダイアログ*が表示されたら Razer Synapse をインストールします。あるいは、インストーラを www.razerzone.com/synapse からダウンロードします。

手順3: Razer ID を登録するか、既存アカウントを使って Synapse にログインします。

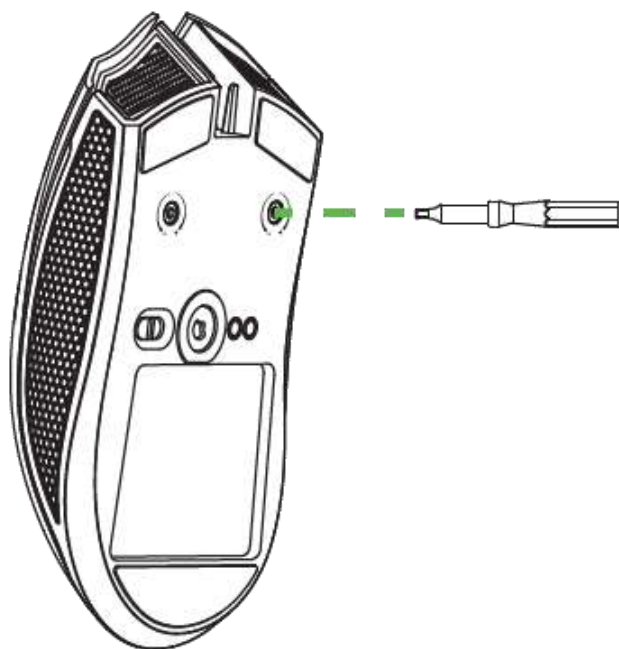
**Windows 8 以降の場合。*

注: デフォルトでは、Razer Mamba はスペクトラムサイクリングに設定されます。ライティングをカスタマイズするには、Razer Synapse をインストールしてください。

6. RAZER MAMBA のセットアップ

クリックフォースの調整

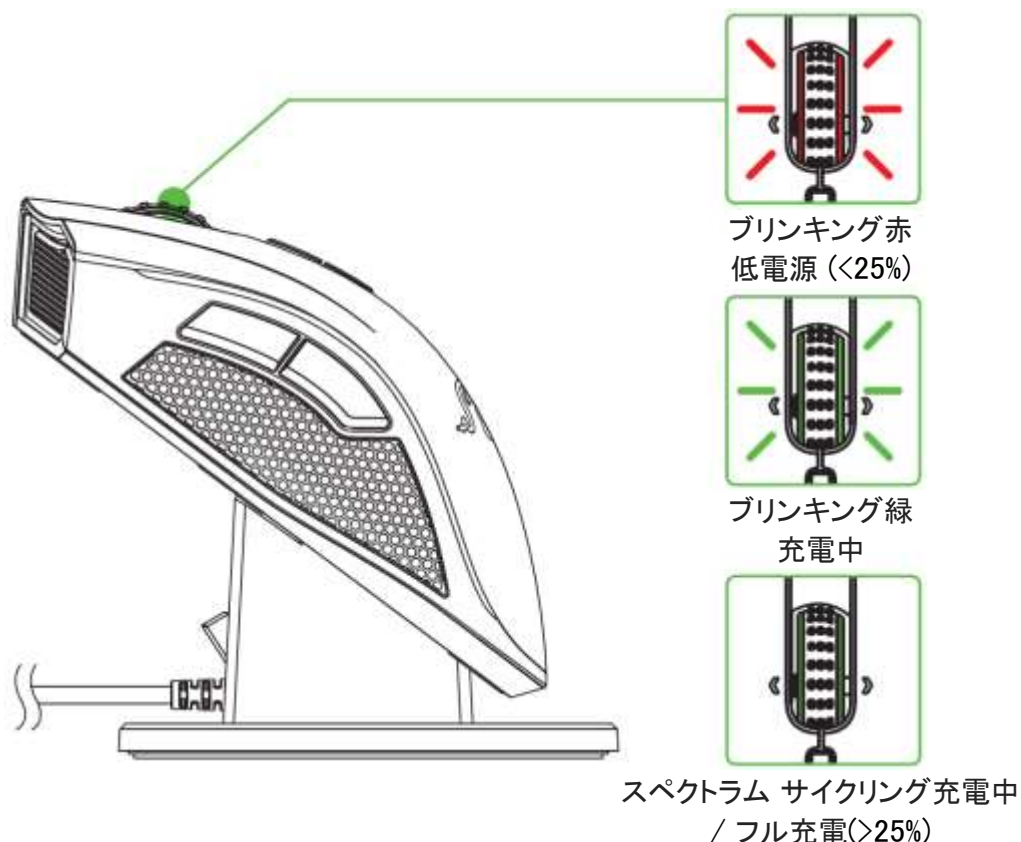
1. 同梱のねじ回しを調整式クリックフォース機構にしっかりと差し込みます。



2. ねじ回しを時計回りに回すと抵抗が強まり、反時計回りに回すと抵抗が弱くなります。



RAZER MAMBA 充電時のライティングスキーム



注: ライティングスキームが適用されるのは、Razer Mamba を充電ドックに置いたときのみです。Razer Mamba を充電ドックから取り外すと、独自のライティング効果が再開します。

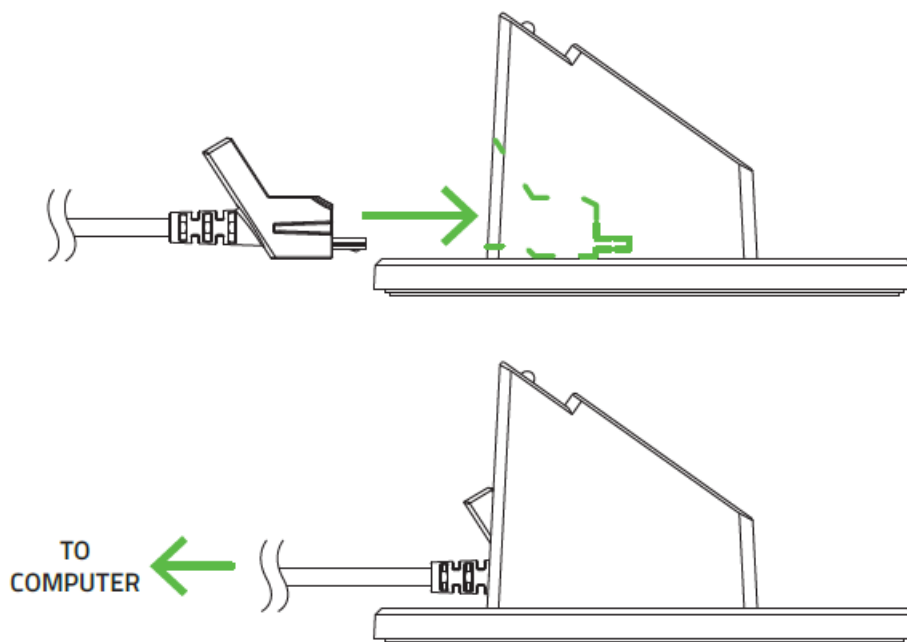
RAZER MAMBA の充電

最高のパフォーマンスが発揮できるように、Razer Mamba を最初に使用する前には完全に充電してください。空になったバッテリーは、約 5 時間で完全に充電されます。Razer Mamba を長期間使用していなかった場合は、ご使用前に再充電していただく必要があります。

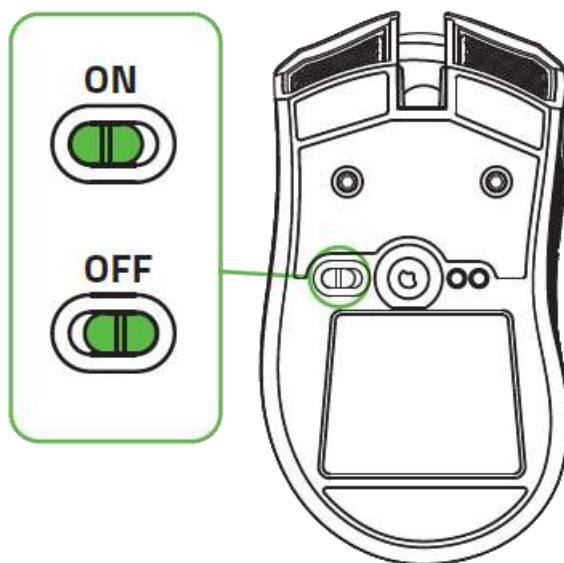
バッテリーを充電するための十分な電力が得られるように、Razer Mamba を USB 接続する必要があります。Razer Mamba をキーボードや周辺機器に付属の電源がない USB ハブまたは USB ポートに接続すると、バッテリー充電プロセスが影響を受けることがあります。不明な場合は、Razer Mamba をご使用のコンピュータの USB ポートに直接接続することをお勧めします。

無線モード

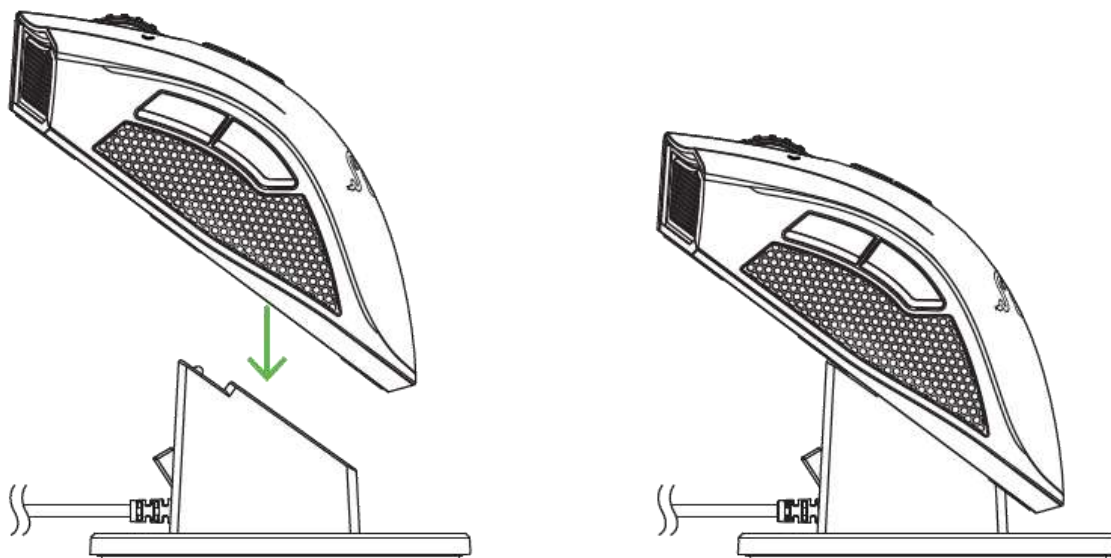
1. マイクロ USB コネクタを充電ドックに差し込み、USB コネクタをコンピュータに差し込みます。



2. 図に示すようにスイッチを「無線オン」の位置にスライドさせます。バッテリー電力を抑えるため、マウスを無線モードで使用しない時にはスイッチを常に「無線オフ」の位置に動かします。

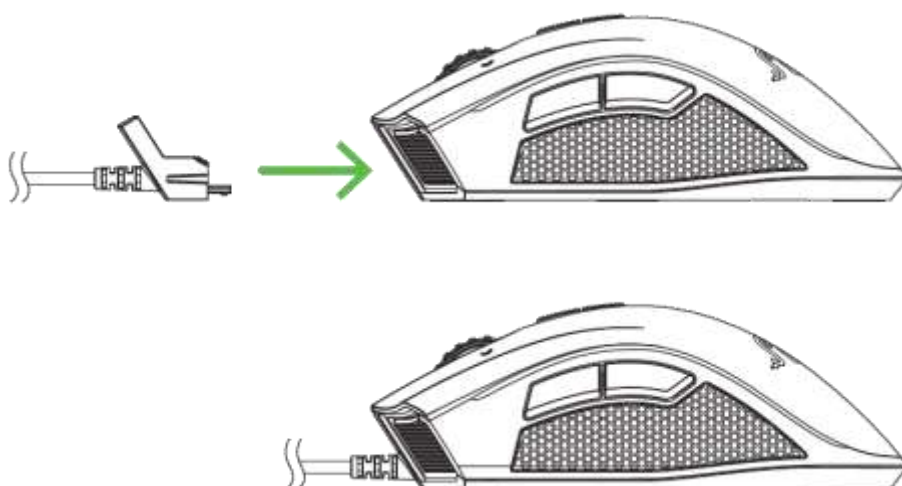


3. Razer Mamba を無線モードで充電して最高の結果を得るには、スイッチが「無線オフ」の位置にセットされていることを確認し、マウスを充電ドックに置きます。



有線モード

マイクロ USB コネクタを Razer Mamba に差し込み、USB コネクタをコンピュータに差し込みます。



これで Razer Mamba を高性能有線マウスとして使えるようになりました。さらに、有線モードでは、バッテリーは自動的に充電を開始します。

7. RAZER MAMBA の設定

免責事項: 下記の機能を使用するためには、Razer Synapse のインストールが必要となります。また、これらの機能は、現在のソフトウェアのバージョンならびにご使用のオペレーティングシステムに基づき変更される場合があります。

(マウス) タブ




Razer Synapse をインストールした後の初期起動画面では[マウス] タブが表示されます。このタブではデバイスのプロファイルや、ボタンの割り当て、パフォーマンスやライティングをカスタマイズできます。



プロフィール

プロフィールとは、すべてのカスタム設定を整理することができる便利な機能で、ユーザーは無数のプロフィールを自由に設定できます。各タブに変更を加えると、現在のプロフィールに自動的に保存され、クラウドサーバーに保存されます。



 ボタンをクリックするとプロフィールを新規作成でき、 ボタンをクリックすると現在のプロフィールが削除されます。 ボタンをクリックすると、プロフィールのコピー、インポートおよびエクスポートが可能です。現在のプロフィールの名前はデフォルトで「プロフィール」ですが、[プロフィール名] の下にあるテキストフィールドに入力して名前を変更できます。[プログラムをリンク] オプションを使用して、各プロフィールは、プログラムまたはアプリケーションの実行時に自動的にアクティブ化されるように設定できます。

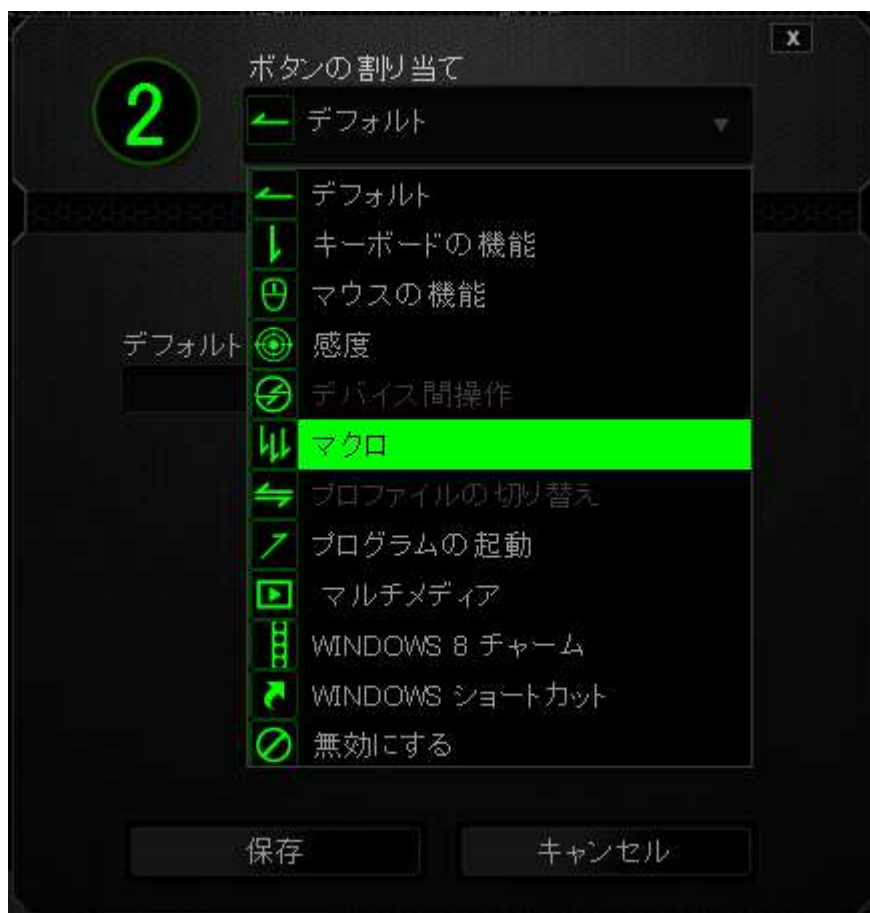
カスタマイズ) タブ

(カスタマイズ) タブでは、ゲームのニーズに合わせたボタンの割り当てなど、デバイスの基本的な機能を変更できます。このタブで行った変更は、現在のプロファイルに自動的に保存されます。



ボタンの割り当て] メニュー

最初、各マウスボタンは、(初期設定) へ設定されています。目的のボタンをクリックして、[ボタンの割り当て] メニューにアクセスし、これらのボタンの機能を変更することもできます。



以下に、カスタマイズのオプションとその説明を示します。



デフォルト

このオプションでは、指定したキーの機能を初期状態に戻すことができます。初期状態を選択するには、[ボタンの割り当て] メニューから [デフォルト] を選択するだけです。



キーボード機能

このオプションを使用すると、マウスボタンにキーボードの機能を割り当てできます。キーボード機能を選択するには、[ボタンの割り当て] メニューからキーボード機能を選択し、指定されたフィールドに使用するキーを入力します。 *Ctrl*、*Shift*、*Alt*、あるいはこの組み合わせといった、修飾キーを含めることもできます。



マウス機能

このオプションを使用すると、マウスボタンを別のマウス機能に変更できます。マウス機能を選択するには、[キー割り当て] メニューからマウス機能を選択します。ボタンの割り当て サブメニューが表示されます。

以下に、[Assign Button (ボタンの割り当て)] サブメニューから選択できる機能を示します。

- | | |
|-----------|---------------------------------------|
| 左クリック | – 割り当てられたボタンを使用するとマウスの左クリックを実行します。 |
| 右クリック | – 割り当てられたボタンを使用するとマウスの右クリックを実行します。 |
| スクロールクリック | – ユニバーサルスクロール機能を実行します。 |
| ダブルクリック | – 割り当てられたボタンを使用するとマウスの左ダブルクリックを実行します。 |
| マウスボタン 4 | – ほとんどのインターネットブラウザにおける「戻る」コマンドを実行します。 |
| マウスボタン 5 | – ほとんどのインターネットブラウザにおける「進む」コマンドを実行します。 |
| 上スクロール | – 割り当てられたボタンを使用すると「上スクロール」コマンドを実行します。 |
| 下スクロール | – 割り当てられたボタンを使用すると「下スクロール」コマンドを実行します。 |
| 左スクロール | – 左スクロール、もしくは割り当てられたコマンドを実行します。 |
| 右スクロール | – 右スクロール、もしくは割り当てられたコマンドを実行します。 |



デバイスの相互操作

デバイスの相互操作機能を使用すると、他の Razer Synapse 対応デバイスの機能を変更できます。これらの機能の一部は、Razer ゲーミングキーボードを使用して Razer ゲーミングマウスの感度ステージを変更する場合など、デバイス固有の機能です。[ボタンの割り当て] メニューでデバイスの相互操作機能を選択すると、サブメニューが表示されます。

[リンクするデバイス] では、現在接続されている Razer デバイスのどれをリンクするか選択でき、[機能] ではリンク先デバイスで使用する機能を選択できます。



感度

感度とは、マウスポインタが画面上をどのくらいの速度で移動するかを指します。ドロップダウンメニューから感度を選択すると、サブメニューが表示され、次のオプションを選択できます。

- | | |
|-------------|--|
| 感度ステージアップ | – 現在の感度を 1 ステージ上げます。感度ステージの詳細については、パフォーマンス タブ を参照してください。 |
| 感度ステージダウン | – 現在の感度を 1 ステージ下げます。感度ステージの詳細については、パフォーマンス タブ を参照してください。 |
| 一時的な感度変更 | – 指定したボタンを押している間、事前に設定した感度に変更します。ボタンを離すと、押す前の感度に戻ります。 |
| 感度のリアルタイム調整 | – 割り当てたボタンを使用して現在の感度をすぐに調整できます。感度のリアルタイム調整が設定された場合、指定したボタンを押しながら、スクロールホイールを回すと、画面上に現在の感度を示すバーが表示され、感度レベルを変更できます。 |
| 感度ステージを上げる | – 感度 レベルを上げていき、最高感度レベルに達した後、ボタンをもう一度押すと、感度レベル 1 に戻ります。感度レベルの詳細については、パフォーマンス タブ を参照してください。 |
| 感度ステージを下げる | – 感度 レベルを下げていき、感度レベル 1 に達した後、ボタンをもう一度押すと、最高感度レベルになります。感度レベルの詳細については、パフォーマンス タブ を参照してください。 |



マクロ

マクロとは、事前に記録されたキーストロークとボタンの押下のシーケンスを正確なタイミングで実行する機能です。ボタンにマクロを割り当てると、複雑な組み合わせを簡単に実行できるようになります。マクロの割り当てでは、記録済みのマクロから使用するものを選択でき、[再生オプション] からマクロの動作方法を選択できます。マクロコマンドの作成の詳細については、[マクロタブ](#)を参照してください。




プロファイルの切り替え

プロファイルの切り替え を使用すると、すぐにプロファイルを変更して、事前に設定した設定をすべてロードすることができます。[ボタンの割り当て] メニューから [プロファイルの切り替え] を選択すると、サブメニューが表示され、使用するプロファイルを選択できます。プロファイルを切り替えるたびに、画面にプロファイル名が自動的に表示されます。



プログラムを起動

プログラムを起動 を使用すると、割り当てたボタンを使用してプログラムやアプリケーションを実行できます。ドロップダウンメニューから [プログラムを起動](#) を選択すると、 ボタンが表示され、指定するプログラムやアプリケーションを検索できます。



マルチメディアファンクション

このオプションを使用すると、お使いのデバイスにマルチメディア再生コントロールをバインドできます。マルチメディアファンクションを選択すると、サブメニューが表示されます。サブメニューから選択できるマルチメディア再生コントロールを以下に一覧します。

- | | |
|----------|---------------------------|
| 音量ダウン | - オーディオ出力を減らします。 |
| 音量アップ | - オーディオ出力を増やします。 |
| 音量をミュート | - オーディオをミュートにします。 |
| マイク音量アップ | - マイクのボリュームを上げます。 |
| マイク音量ダウン | - マイクのボリュームを下げます。 |
| セルフミュート | - マイクをミュートにします。 |
| すべてミュート | - マイクとオーディオ出力を両方ミュートにします。 |

再生 / 一時停止 - 現在のメディアを再生、一時停止、または再生を再開します。
前のトラック - 前のトラックを再生します。
次のトラック - 次のトラックを再生します。



Windows 8 チャーム

このオプションを使用すると、キーをオペレーティングシステムのショートカットコマンドに割り当てることができます。詳細については、以下をご覧ください：
<http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows-8/getting-around-tutorial>。



Windows ショートカット

このオプションを使用すると、キーをオペレーティングシステムのショートカットコマンドに割り当てることができます。詳細については、以下をご覧ください：
<http://support.microsoft.com/kb/126449/ja>。



ショートカット

このオプションを使用すると、キーをオペレーティングシステムのショートカットコマンドに割り当てることができます。詳細については、以下をご覧ください：
<http://support.apple.com/kb/ht1343>。

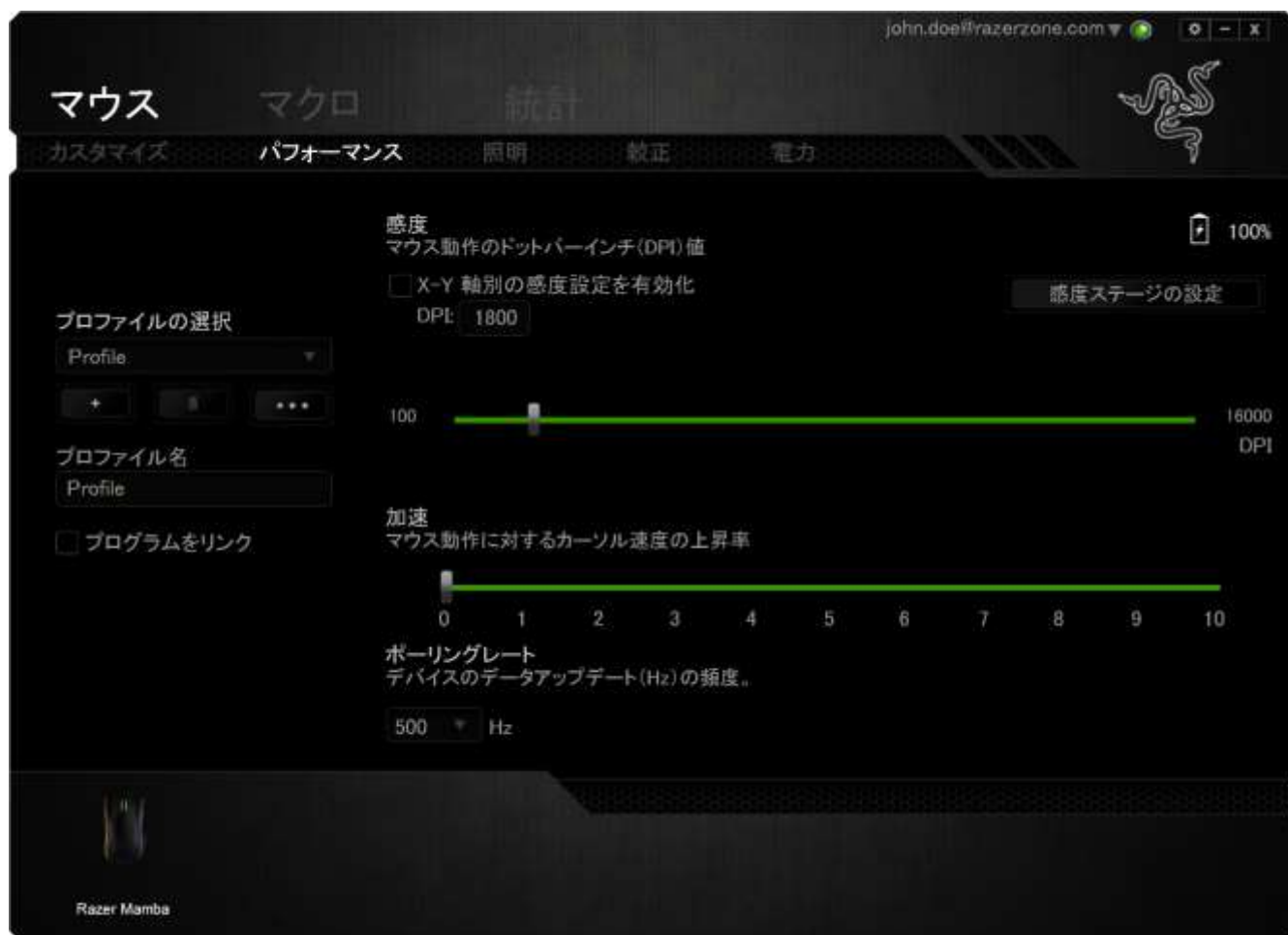


無効

このオプションを使用すると、割り当てたボタンは使用できなくなります。ボタンが不要な場合、あるいは特定のボタンがゲームの障害となる場合に、[Disable (無効)] を使用してください。

パフォーマンスタブ

パフォーマンスタブを使用すると、マウスポインタのスピードと精度を高めることができます。カスタマイズタブと同様に、ここで行う変更は自動的に現在のプロファイルに保存されます。



以下に、パフォーマンスオプションとその説明を示します。

感度

感度とは、マウスのポインタを任意の方向に動かす為に必要な、マウスを動かす距離の割合です。感度が高ければ高いほど、マウスの反応が敏感になります。（推奨設定値: 1600 – 1800）

X-Y 軸感度を有効にする

初期設定では、X 軸（水平）と Y 軸（垂直）は同じ感度値を使用しています。しかし、X-Y 軸感度を有効にするオプションを選択すると、各軸に異なる感度値を設定できます。



感度ステージを設定する

感度ステージとは事前に設定可能な感度値です。感度ステージのアップ/ダウンボタンを使用して切り替え可能となる、最大 5 つの異なる感度ステージを作成できます。このオプションと X-Y 軸感度を有効にするは同時に使用できます。

加速


マウスを動かすスピードによって、カーソルの感度がアップします。値が高ければ高いほど、マウスはより素速く加速します。（推奨設定値: Windows 0, Mac 5）

ポーリングレート

ポーリングレートが高くなればなるほど、コンピュータはマウスの状態に関する情報を受け取る頻度が増え、マウスポインタの応答速度が向上します。ドロップダウンメニューで使用するポーリングレートボタンを選択すると、125Hz（8 ミリ秒）、500Hz（2 ミリ秒）、1000Hz（1 ミリ秒）にそれぞれ切り替えることができます。（推奨設定値: 500Hz - 1000Hz）

ライティング] タブ

それぞれの Chroma 対応デバイスには、Razer Synapse 上に [ライティング] タブがあります。この [ライティング] タブでは、Razer ロゴ、スクロールホイール、サイドストリップに 1,680 万色から色を選択する機能を使用して、Razer Mamba の外観をカスタマイズできます。また、このタブでは [輝度] ドロップダウンメニューを使ってライティングの強さを調整することもできます。他にも Chroma 対応デバイスをお持ちの場合、

 ボタンをクリックすると、すべてのライティングスキームが同期されます。ただし、この同期機能が適用されるのは、選択したスキームに対応しているデバイスに限られますので、ご注意ください。このタブで加えた変更は、現在のプロファイルに自動的に保存されます。








内蔵ライティング効果

スペクトラムライティング、ブリージングなど数多くの内蔵ライティング効果を選択し、デバイス全体のライティングに適用できます。デフォルトの効果はスペクトラムライティングです。このタブの下部から希望の効果とそれに対応するプロパティ(色など)を選択します。



ポーリングレートが 1,000 Hz に設定されている場合、アドバンスド Chroma コンフィギュレーターに無線モードでアクセスできません。

基本ライティング効果

	名前	説明	設定方法
	スペクトラムサイクリング	LED は1,680万色から無制限に切り換わります	デフォルトの効果。追加のカスタマイズは不要です
	ウェーブ	デフォルトのカラー Spektrum で選択した方向にライティングがスクロールします	ウェーブの方向は、前から後ろ、後ろから前の2パターンを選択します
	スタティック	選択した色で LED は点灯したままになります	好みのライティングカラーを選択します
	ブリージング	選択した色でライティングはフェードイン/フェードアウトします	この設定には2色まで選べます
	リアクティブ	いずれかのマウスボタンをクリックすると LED が点灯します。	好みのライティングカラーを選択します

Razer Synapse でアドバンスド Chroma コンフィギュレータにアクセスすると、Razer Mamba をさらにカスタマイズできます。Razer コミュニティーが独自に開発して共有しているその他の Razer Chroma ライティングプロファイルについては、
<http://insider.razerzone.com> をご覧ください。

[調整] タブ

[調整] タブでは、トラッキング効率を高めるために、どのようなマウスパッドについても Razer Precision センサーを最適化することができます。この機能を使用するには、[Surface Calibration (表面識別較正)] で [オン] オプションを選択する必要があります。



(リフトオフレンジ) では、マウスパッドからマウスが持ち上げられたときに、センサーがトラッキングを停止する距離を設定できます。

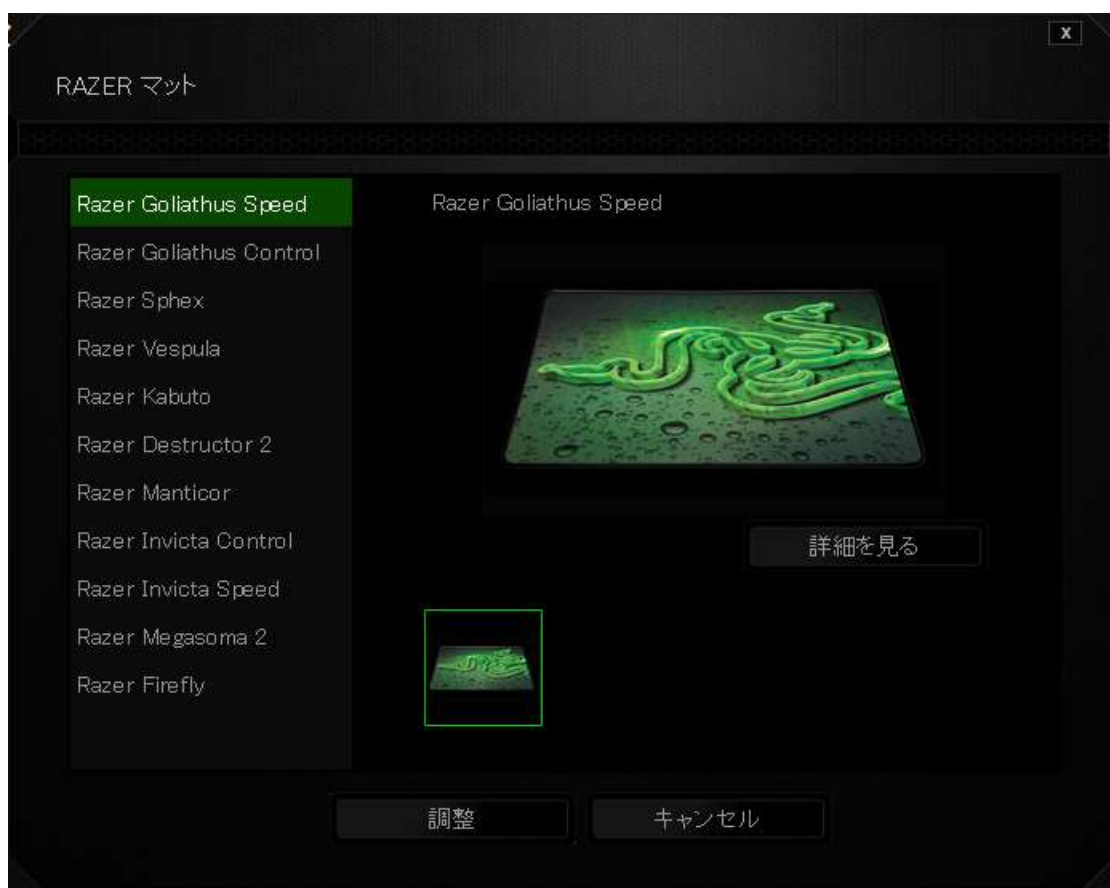
Razer マウスマット

Razer Mamba は、Razer マウスマットのために特別に「調整」、もしくは最適化されています。つまり、このセンサーに対してさまざまなテストが実施され、Razer Mamba は Razer マウスマットとともに使用することで読み取りおよびトラッキングにおいて最高の能力を発揮することが確認されています。

Razer マウスマットを使用している場合、このボタンをクリックして、

マットを選択

(Razer マット) サブメニューにアクセスします。このメニューには、Razer ブランドの種類豊富なマウスマットのリストが表示されます。リストから使用しているマウスマットを選択し、必要に応じて[SPEED (スピード)] または [CONTROL (コントロール)] を選択してください。



特定のマウスマットの詳細を知りたい場合や、Razer マウスマットを購入したい場合は、該当するボタンをクリックしてください **詳細を見る**。

その他のマウスパッド

Razer 以外のマウスマットや、標準的ではないマウスマットを使用している場合は、[その他] を選択し、**マットを追加** 該当するボタンをクリックして、[manual calibration (手動調整)] サブメニューにアクセスします。



このサブメニューでは、どのようなマウスパッドにでも合うように、Razer Precision センサーを手動で調節することができます。






センサーの調整を開始するには、このボタンをクリックします **識別校正する**。ボタンをクリックすると、Razer Synapse により、センサーの調整が開始されます。この間、Razer Mamba を絶対に動かさないでください。

Razer Precision センサーの準備が完了したら、左マウスボタンを押したまま、画面ガイドに表示されるとおりにジグザグを描きながらマウスパッドの端から端までマウスを移動させてください。



マウスパッドの端から端まで移動したら、左マウスボタンを放します。この結果、（手動調整）サブメニューが再び表示されますが、今回はマウスパッドに関する新しい情報がメニューに含まれています。

また、このセクションにはこの  ボタンのクリックによる新しいマウスパッド設定の追加、および現在選択されているマウスパッド設定  の削除や複製  などのオプションもあります。

[電源] タブ




[電源] タブを使用すると、電池で稼働しているときのデバイスの電力消費量を管理できます。一定の時間にわたりデバイスがアイドル状態の場合にスリープモードに入るようデバイスを設定することも可能です。[電源] タブを使用すると、デバイスの電源が特定のレベルにあるときに通知するよう設定することもできます。

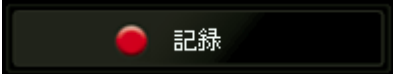



(マクロ) タブ

(マクロ) タブを使用すると、一連の正確なキーストロークとボタンの押下をプログラムできます。このタブを使用して、さまざまなマクロの設定や、非常に長いマクロコマンドを自由に作成できます。



マクロセクションでは、プロフィールと同様に、下の (マクロ名) のフィールドに入力することでマクロ名を変更できます。マクロセクションでは、 ボタンをクリックして新しいマクロを作成したり、 ボタンをクリックして現在のマクロを削除したり、 ボタンをクリックして現在のマクロを複製したりといった、その他のオプションも使用できます。

マクロの作成を開始するには、 ボタンをクリックします。この後に入力される、すべてのキーストロークとボタンの押下が自動的にマクロ画面へ記録されます。マクロコマンドの記録が終了したら、 ボタンをクリックしてセッションを終了します。





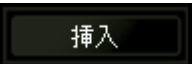
マクロセクションでは、コマンドの間隔時間を入力できます。（間隔の記録）状態では、コマンドの間隔時間が入力されたとおりに記録されます。（間隔の設定）状態では、事前に定義した間隔時間（秒で表示）が間隔として挿入されます。（間隔無し）状態では、キーストローク及びボタン押下の間隔がすべて排除されます。



注記: sec (秒) フィールドに値を入力する際には、小数点以下 3 桁 まで指定できます。

マクロを記録後に、マクロ画面で様々なコマンドを選択して、入力したコマンドの編集ができます。各キーストロークまたはボタン押下は、画面上部に表示される最初のコマンドと連続して配列されます。




 ボタンを使って、特定のコマンドを編集できます。 ボタンでコマンドを削除できます。 ボタンと ボタンを使って、選択コマンドを上下に移動できます。 ボタンは、選択したコマンドの前後に追加のキーストローク、ボタン押下または間隔時間を挿入できます。

挿入

ボタンを押すと、新しいディスプレイウィンドウがマクロコマンドのリストの横に表示されます。このウィンドウのドロップダウンメニューから、ハイライトされているマクロコマンドの前後に追加するキーストロークまたは間隔を選択できます。



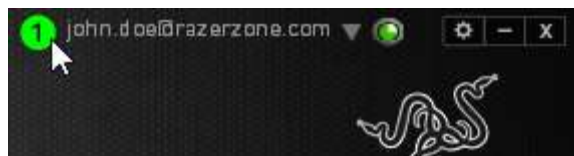


キーストロークメニューの  記録 ボタンをクリックして新しいマクロコマンドセットを追加するか、間隔メニューを使って間隔フィールドに間隔時間を入力できます。



統計とヒートマップ


統計とヒートマップを使用すると、ゲーム中のマウスクリック回数、マウスの動き、キーボードの使用状況をトラッキングし、それをヒートマップオーバーレイ形式で視覚表示することで、ゲームプレイを分析できます。この機能はデフォルトで無効になっています。この機能を有効にするには、Razer Synapse でユーザー名の横にある通知アイコンをクリックし、[統計とヒートマップを有効にする] を選択します。






表示されるダイアログボックスで機能を必ず有効にしてください。Razer Synapse に戻ると、新しい [統計] タブが使用可能になります。タブをクリックするだけで、機能ウィンドウが開きます。



ゲームリスト

統計とヒートマップは、各ゲームの全サポート対象デバイスの使用状況をトラッキングします。この機能を有効にすると、システムにインストールされたゲームを探すため、システムを自動的にスキャンします。見つけたゲームは画面左側のゲームリストに追加されます。 クリックすると、ゲームリストを表示/非表示にできます。



このリストでは、自動検出されなかったその他のゲームを  ボタンを使用して追加したり、 ボタンを使用してゲームを編集したり、 ボタンを使用してシステムを再スキャンして新しくインストールされたゲームを検索したりすることができます。

[統計] タブ

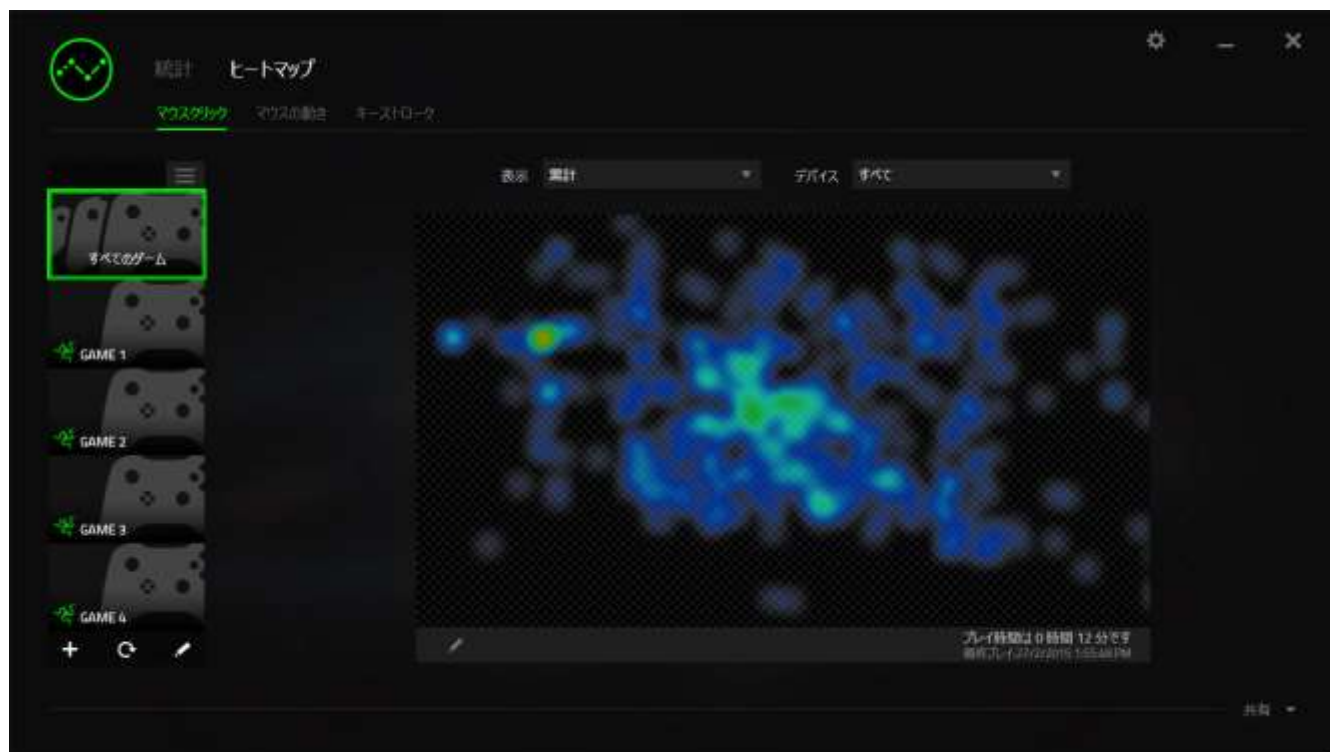
[統計] タブにはデフォルトで、全ゲームの全期間にわたるすべての Razer デバイスの全体統計が表示されます。左側のゲームリストから特定のゲームを選択し、[表示] ドロップダウンメニューを使用して期間を変更したり、[デバイス] ドロップダウンメニューを使用して Razer デバイスを変更したりすることができます。



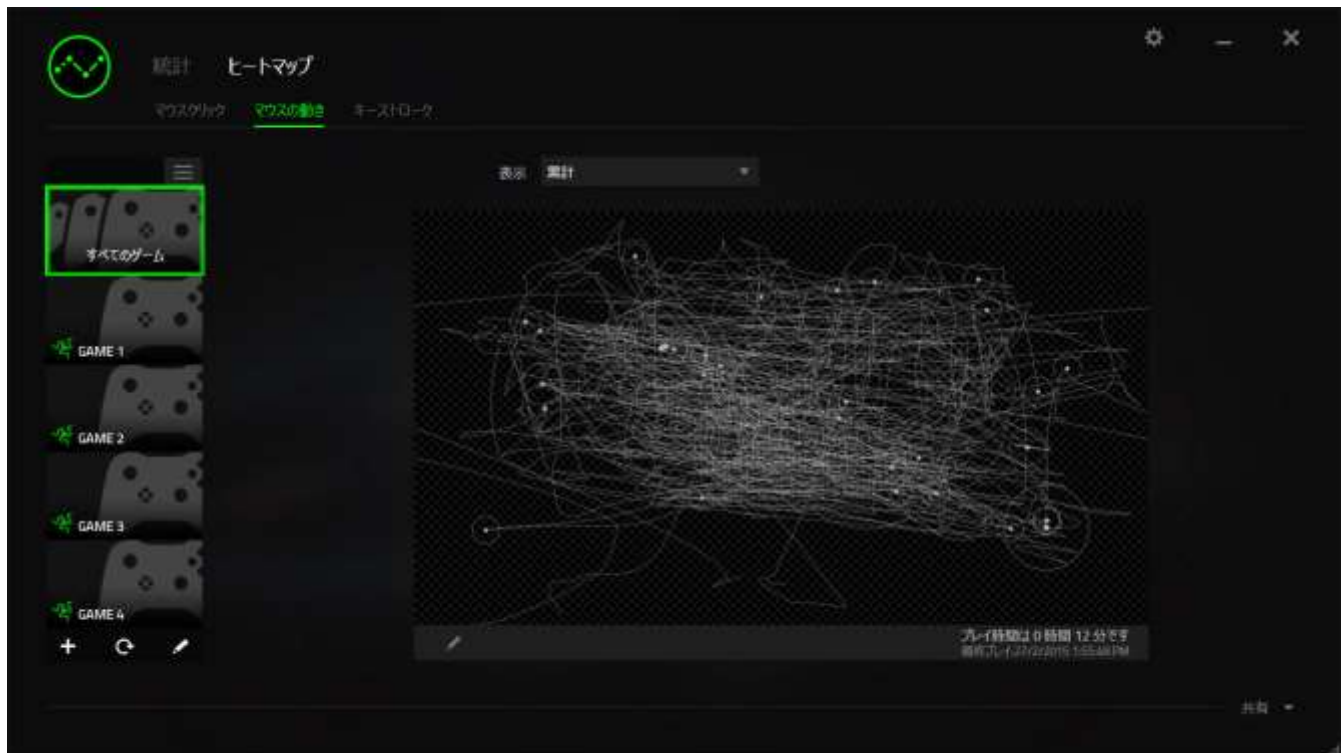
[ヒートマップ] タブ

[ヒートマップ] タブには、ご使用の Razer デバイスのゲーム中の使用状況に関する詳細情報が表示されます。

- [マウスクリック] タブには、画面の各スポットでマウスをクリックした頻度がヒートマップ形式で表示されます。




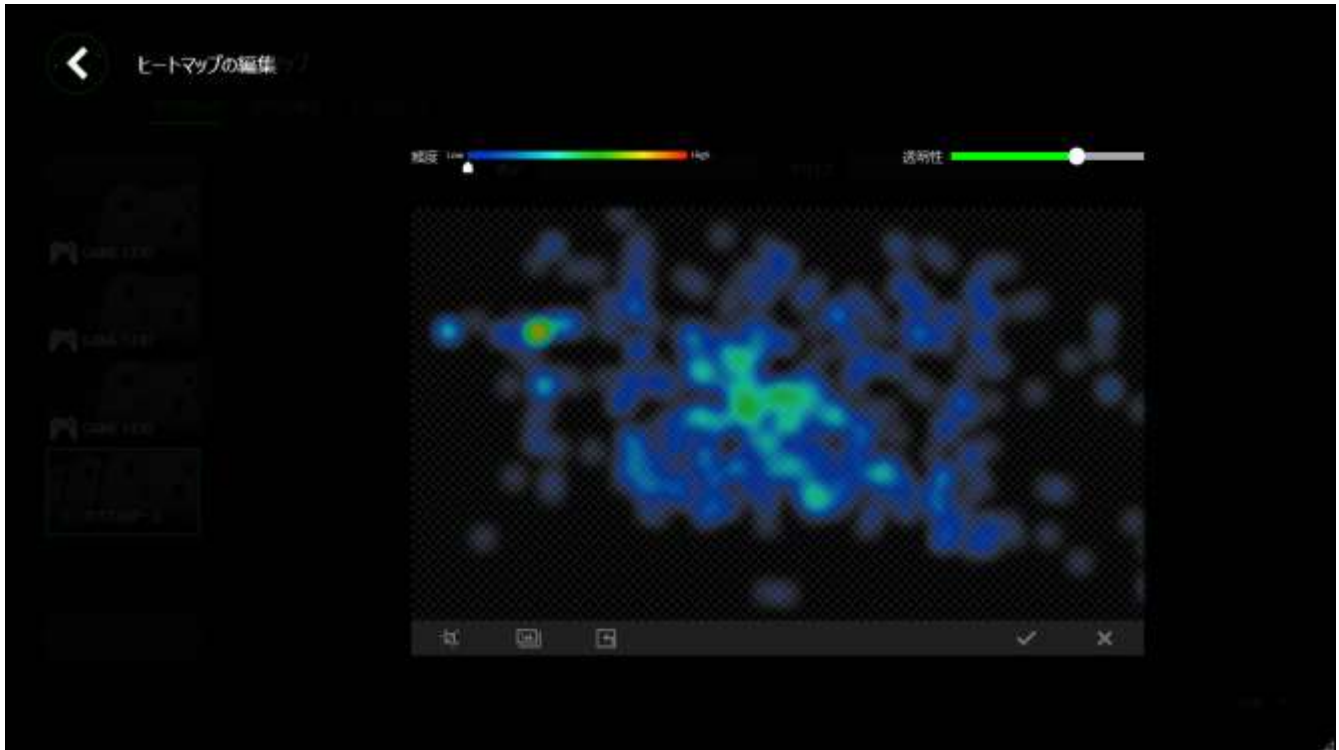
- [マウスの動き] タブには、ゲームプレイ中のマウスの動きが表示されます。また、このタブには、画面上でマウスカーソルの止まった場所が白い点で表示されます。その地点でカーソルを置いていた時間が長いほど、ドットは大きくなります。




マウスのヒートマップは、ゲーム中のスクリーンショットの上に重ねることができます。

ヒートマップ画像の編集

をクリックすると、背景画像および/またはヒートマップオーバーレイの透明度を変更できます。



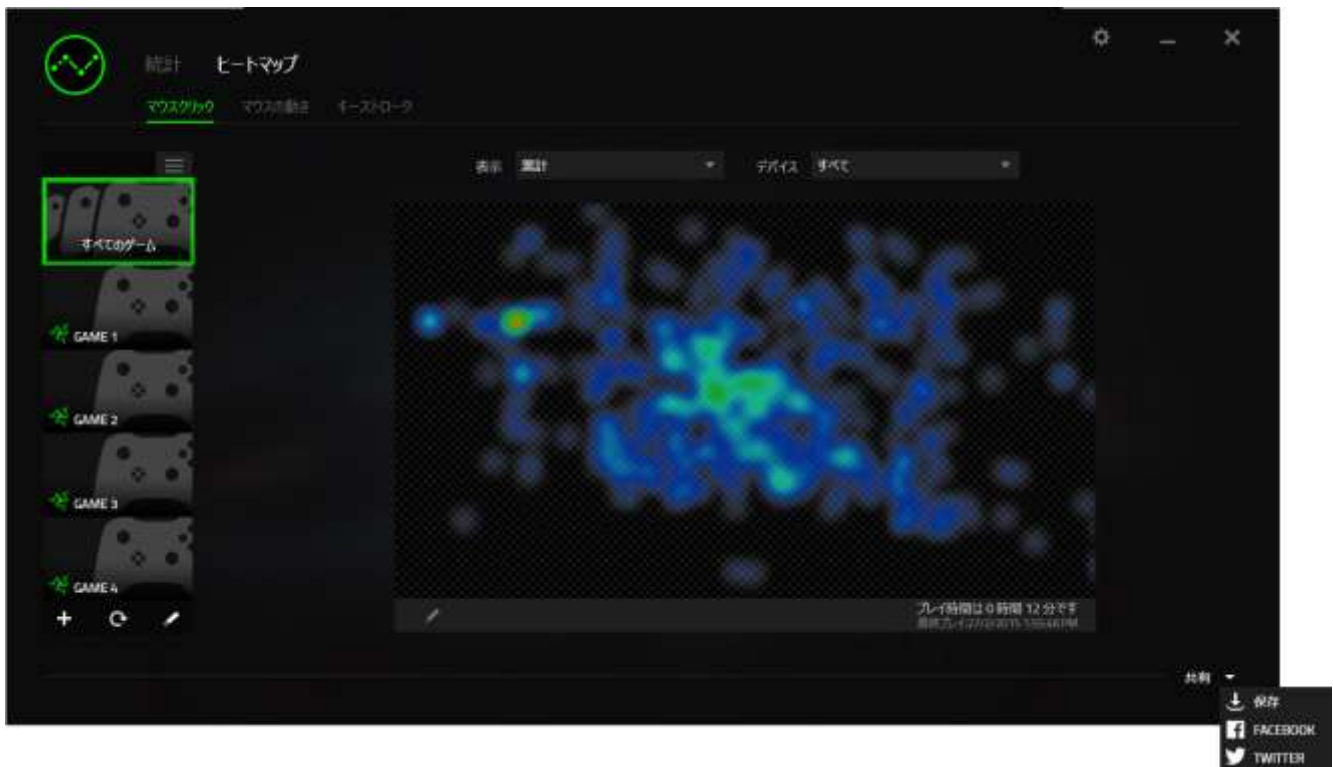
ここでは、背景画像のヒートマップオーバーレイの透明度を調整することもできます。


をクリックすると変更が保存され、をクリックすると保存せずに終了します。

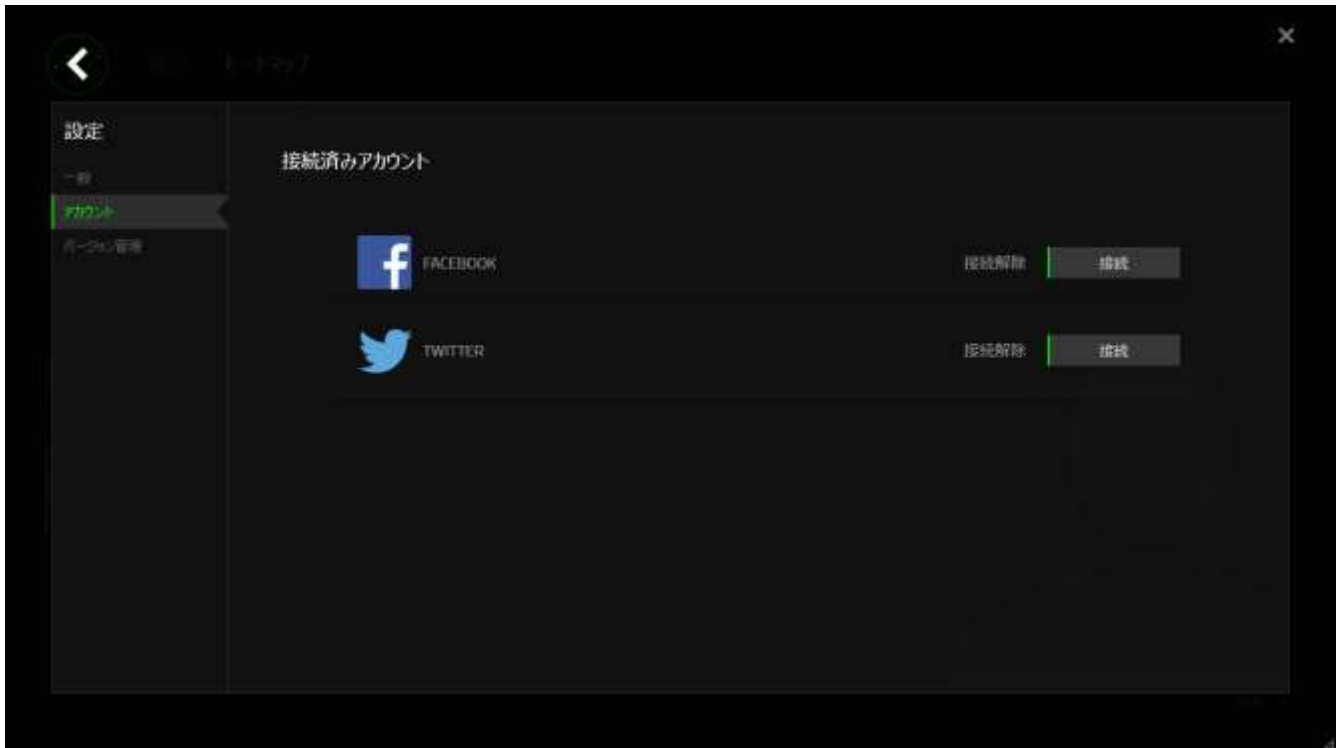
ソーシャルメディア

ヒートマップ画像は、Facebook や Twitter などのソーシャルメディアネットワークで Razer Synapse から直接共有できます。

[ヒートマップ] タブで、画面右下の [共有] ボタンをクリックします。ログインしていない場合は、選択したソーシャルメディアに既存のアカウントを使用してログインするよう求められます。



また、[設定] 画面からまずログインし、ソーシャルメディアのアカウントにログインすることもできます。[統計とヒートマップ] ウィンドウで、 をクリックします。[アカウント] タブを選択します。同期されるソーシャルメディアネットワークの横にある [接続] をクリックします。ログイン詳細を入力し、接続が完了するまでしばらく待ちます。



8. 安全性とメンテナンス

安全に使用するためのガイドライン

Razer Mamba の使用時に最大限の安全を保証するため、以下のガイドラインに従うことを推奨します。

1. マウスのトラッキング光線を直に見たり、他の人の目に向けたりしないでください。トラッキング光線は裸眼では見えませんが、常に放射されています。
2. デバイスの操作に問題があり、トラブルシューティングで解決できない場合は、デバイスを取り外し、Razer ホットラインに連絡をするか、www.razersupport.com からサポートを依頼してください。どのような状況においても、ご自身で修理を試みないでください。
3. デバイスの分解（保証の適用外になってしまいます）、ご自身で修理を行う、問題のある状態で操作することなどは絶対にしないでください。
4. デバイスを、液体、湿気、または水分などに触れないようにしてください。デバイスは指定した温度範囲である、0°C (32°F) から 40°C (104°F) 以内で使用してください。この範囲外の温度で使用した場合、適温範囲に温度が安定するまでデバイスを取り外して、電源をオフにしておきます。

快適に使用するために

マウスを快適に使用するためのヒントです。研究によると、長時間の同じ動きの繰り返し、コンピュータ周辺機器の不適切な位置、不適切な姿勢、そして悪い習慣などは身体的な快適性を損ない、神経、腱や筋肉の障害につながる可能性があります。以下のガイドラインにしたがって、Razer Mamba を快適に使用して、怪我を防いでください。

1. キーボードとモニタを正面に置き、マウスをその横に置きます。肘は体の横のあまり遠くない位置になるようにし、簡単にマウスへ届くようにします。
2. 椅子とテーブルの高さを調節し、キーボードとマウスが肘よりも低い位置になるようにします。
3. 足はしっかりと支えのある場所に置き、姿勢を正し、肩の力を抜きます。
4. ゲーム中は、手首の力を抜きまっすぐにしておきます。手で同じ動作を繰り返す場合は、長時間手を曲げたり、伸ばしたり、ひねったりすることは避けてください。
5. 手首を堅い面に長時間乗せないようにします。ゲーム中はリストレストを使い、手首をサポートしてください。
6. ゲーム中の繰り返しや、厄介な操作を最小限にするために、マウスのボタンをお好みのゲーミングスタイルにカスタマイズしてください。
7. マウスが、快適に手の内に収まることを確認します。
8. 長時間同じ姿勢で座らないようにしてください。休憩を挟んで立ち上がり、デスクから離れて、腕、肩、首と脚を伸ばすような運動をしてください。
9. マウスの使用中に手、手首、肘、肩、首、または背中に、痛み、麻痺、またはしびれのような身体的に不快適さを感じた場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

メンテナンスと最適な使用環境

Razer Mamba を最適な条件で維持するためには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、デバイスを USB ポートから取り外して、お湯で湿らせた柔らかな布か麺棒などを使って、埃がたまらないように清掃することを推奨します。石鹼や強力な洗剤などは使わないでください。

最適な動きやコントロールを得るには、Razer の高品質なマウスパッドの使用を推奨します。特定のパッドでは、マウスソールに過剰な磨耗を生じさせることもあり、定期的な手入れや、最終的には交換が必要となってしまうます。

Razer Mamba のセンサーは、Razer のマウスパッドで最適に働くように調整されています。これは、広範囲にわたるセンサーテストの結果、Razer Mamba の読み取りとトラッキングが Razer のマウスパッドで最適に行われることを確認しているということです。

9. 法的権利

著作権および知的財産権情報

©2015 Razer Inc. All rights reserved. Razer, For Gamers By Gamers 三つ首ヘビのロゴは、Razer Inc.および/または米国あるいはその他の国にある関連会社の商標または登録商標です。Windows および Windows ロゴは、Microsoft グループ企業各社の商標です。Mac OS、Mac および Mac のロゴは、Apple 社の商標または登録商標です。その他すべての登録商標は、それぞれの企業の所有物です。

Razer Inc. (「Razer」) は、本マスターガイドに記載されている製品に関する、著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を（登録、未登録に関わらず）所有することができます。本マスターガイドの提供により、上述の著作権、商標、特許、または他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与される訳ではありません。Razer Mamba (「製品」) は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、上記のような違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、www.razerzone.com/warranty を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷に責任を負いません。いかなる場合も、Razer 社の債務は、製品の小売購入額を超えることはありません。

調達費

誤解を避けるために、Razer は、損傷の可能性を知らされていた場合を除き、いずれの調達費に対して責任を負いません。また、Razer は、購入時に支払われた小売金額を超える調達費にはいかなる責任も負わないものとします。

一般条件

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本書内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は（その条項が無効あるいは法的強制力がない限りにおいて）無効となり、残りの条項のいずれも無効になることなく、除外されるものとします。Razer 社は、いずれの条項も予告なしにいつでも修正する権利を留保します。